

学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）

（看護栄養学部）

平成 30 年(2018 年)5 月 1 日現在

1. 看護学科の学位授与方針(ディプロマ・ポリシー)

【知識・理解】

豊かな教養と看護の専門的知識を身につける。

【知識・理解】

生命の尊厳と人間性の尊重に基づいて、対象に関心を持つ。また、看護の対象を地域（様々な国を含む）で生活している存在として理解する。

【思考・判断・表現】

よりよい看護を実践し、看護学を発展させていくための論理的思考力、課題探求能力、表現能力、問題解決能力を身につける。

【技能】

豊かなコミュニケーション能力と対人援助技術を通して人間関係形成能力を身につけ、対象の健康問題を解決するための看護ケア力を修得する。また、専門職として、多職種および地域の人々と協働する力を身につける。

【態度】

看護実践に必要な倫理的態度を身につける。さらに、生涯にわたり看護実践能力を継続して高めていける能動的な自己学習態度と、看護実践を改革しようとする積極的な態度を身につける。

2. 栄養学科の学位授与方針(ディプロマ・ポリシー)

【知識・理解】

健康、栄養学、関連する諸科学に関する基本的知識を身につける。

【思考・判断】

学習した基礎知識や技術の統合・活用を通して、問題解決に向けた思考判断ができる。

【関心・意欲・態度】

管理栄養士としての倫理観や職業観を身につけ、チームの一員として活躍できる。

【技能・表現】

国際的視野を持った管理栄養士として、コミュニケーションやプレゼンテーションができる。

卒業または修了の認定に当たっての基準（看護栄養学部）

平成30年(2018年)5月1日現在

看護学科 卒業要件

学則第 60 条の規定による卒業に必要な単位は 128 単位です。その内訳は以下のとおりです。

<基礎教養科目群>

基盤科目群	14 単位以上	合計 28 単位以上
初年次教育	必修 2 単位	
情報教育	必修 4 単位	
言語教育	8 単位以上（注 1）	
科学基礎科目群	必修 4 単位を含む 8 単位以上	
統合科学科目群	選択 6 単位以上（注 2）	

<専門教育科目群>

学部共通科目	必修 10 単位	合計 100 単位以上
専門基礎科目	必修を含め 26 単位	
基幹科目	必修 6 単位	
展開科目	必修 25 単位	
技術実習	必修 8 単位	
臨地実習	必修 23 単位	
関連科目	選択 2 科目以上	

合計 128 単位以上（注 3）

（注 1）英語（認定言語「検定英語Ⅰ～Ⅳ」を含む）から 8 単位以上修得すること。

（注 2）「地域共生論」「やまぐちの歴史と文化」「地域環境論」「地域共生演習」「地域学」「ボランティア」から 2 単位以上修得すること。

（注 3）自由科目は卒業単位に算入できない。

栄養学科 卒業要件

学則第 60 条の規定による卒業に必要な単位は 126 単位です。その内訳は以下のとおりです。

<基礎教養科目群>

基盤科目群	14 単位以上	合計 26 単位以上 (注 3)
初年次教育	必修 2 単位	
情報教育	必修 4 単位	
言語教育	選択 8 単位以上 (注 1)	
科学基礎科目群	6 単位以上 (注 2)	合計 100 単位以上
統合科学科目群		

<専門教育科目群>

学部共通科目	必修 10 単位	合計 100 単位以上
	必修 10 単位	
専門基礎分野	必修 44 単位	
	必修 44 単位	
専門分野	必修 42 単位	
(臨地実習を除く)	必修 42 単位	
臨地実習	4 単位以上	
	必修 2 単位	
	選択 2 単位以上 (注 4)	

合計 126 単位以上 (注 5)

(注 1) 英語 (認定言語「検定英語Ⅰ～Ⅳ」を含む) 8 単位以上を修得すること。ただし、「外国人のための日本語Ⅰ・Ⅱ」については、外国人留学生のみ履修を認める。

(注 2) 社会科学系、自然科学系及び人文科学系から 6 単位以上を修得すること。

(注 3) 初修言語、認定言語 (検定英語を除く) 及び統合科学科目群から 6 単位以上を修得すること。このうち、初修言語、認定言語 (検定英語を除く)、「History and Arts of Yamaguchi」、「国際情勢」「国際交流Ⅰ」「国際交流Ⅱ」「短期語学・文化研修」から 2 単位以上、「地域共生論」「やまぐちの歴史と文化」「地域環境論」「地域共生演習」「地域学」「ボランティア」から 2 単位以上を修得すること。

(注 4) 「臨床栄養学臨地実習」「公衆栄養学臨地実習」から 2 単位以上を修得すること。

(注 5) 自由科目は卒業単位に算入できない。